

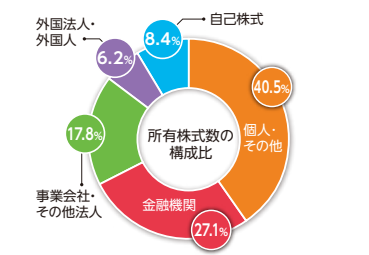
会社の概要 (2021年3月31日現在)	
商 号	日本山村硝子株式会社 (Nihon Yamamura Glass Co.,Ltd.)
本 社 所 在 地	関西本社 兵庫県尼崎市西向島町15-1 電話 06-4300-6000(代表)
	東京本社 東京都新宿区西新宿6-14-1 電話 03-3349-7200(代表)
	新宿グリーンタワービル20階
創 業	1914年4月5日
設 立	1941年12月11日
資 本 金	140億7,496万5,448円
従 業 員 数	785名
上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
会 計 監 査 人	有限責任 あずさ監査法人

大株主の状況		
株主名	所有株式数	所有株式比率
株式会社日本カストディ銀行	1,041千株	10.20 %
日本山村硝子取引先持株会	580	5.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	554	5.43
株式会社三井住友銀行	425	4.16
山村 幸治	305	2.99
株式会社三菱UFJ銀行	296	2.90
三菱UFJ信託銀行株式会社	294	2.88
日本生命保険相互会社	284	2.78
日本山村硝子従業員持株会	276	2.71
AGC株式会社	193	1.89

(注)1. 当社は、2021年3月31日現在、自己株式931千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 株式会社日本カストディ銀行、日本マスタートラスト信託銀行株式会社の所有株式数には、信託業務に係る株式数が含まれております。
4. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、JTCホールディングス株式会社および資産管理サービス信託銀行株式会社と2020年7月27日付で合併し、商号を株式会社日本カストディ銀行に変更しております。
5. 所有株式数は表示単位で切り捨て表示をしております。

株式の状況 (2021年3月31日現在)	
発行可能株式総数	30,000千株
発行済株式の総数	11,145千株
株主数	8,340名
単元株式数	100株

所有者別株式分布状況		
	株主数	所有株式数
個人・その他	8,002名	4,512千株
金融機関	25	3,022
事業会社・その他法人	244	1,983
外国法人・外国人	68	695
自己株式	1	931
合 計	8,340名	11,145千株



役 員 (2021年6月25日現在)	
■取締役 (監査等委員である取締役を除く。)	
代表取締役社長執行役員	山村 幸治
取締役	小林 史吉
常務執行役員	コーポレート本部、研究開発センターおよびニューガラスカンパニー管理
取締役	明神 裕
執行役員	ガラスびんカンパニー社長

■監査等委員である取締役	
取締役常勤監査等委員	水田 好彦
取締役監査等委員(社外)	井上 善雄
	株式会社巴川製瓶所代表取締役社長(独立役員)
取締役監査等委員(社外)	高坂 佳郁子
	弁護士(独立役員)
取締役監査等委員(社外)	泉 豊禄
	ハフスイテック株式会社代表取締役社長(独立役員)

■執行役員	
執行役員	植田 光夫
	グループサステナビリティ担当、環境室管理
執行役員	井料田 保二
	コーポレート本部長
執行役員	山村 昇
	プラスチックカンパニー社長
執行役員	田口 智之
	ニューガラスカンパニー社長

証券コード「5210」

2020年4月1日
▼
2021年3月31日

株主のみなさまへ

第92期

決算ご報告

日本山村硝子株式会社

http://www.yamamura.co.jp/

株主のみなさまへ

決算ご報告および期末配当金関係書類送付ご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社およびグループ各社(以下、当社グループと称します)の第92期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の事業の概況をここにご報告申し上げます。

また、「第92期期末配当金のお支払い」に関する書類も同封させて頂きましたので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。

当社の中期経営計画について

当社グループは、長期ビジョンとしての“ありたい姿”を「環境に配慮しながら安心・安全を提供し、次世代に誇りを持って引き継ぐために成長し続ける企業グループ」と定義いたしました。近年、外部環境の変化が加速している中で、このありたい姿を実現するためには、当社が掲げる3つの基本理念「事業は人なり」「商いの基は品質にあり」「革新なくして未来なし」に立ち返って事業に取り組んでいくことが大切であると考え、これからも革新を求め、様々な課題に挑戦していくことが肝要であるとの思いをこめて、「Change and Challenge with You」を2020年4月からスタートした中期経営計画3か年の新しいスローガンとしております。

このスローガンのもと、中長期的な企業価値向上を実現してまいります。株主のみなさまには、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

敬 具
2021年6月

代表取締役
社長執行役員

山村幸治

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領日	3月31日
中間配当金受領日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所
公 告 の 方 法	電子公告により行う 公告掲載URL http://yamamura.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で行うこととなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(※)		三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株 主 名 簿 管 理 人	【手続き書類のご請求方法】 ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

(※)特別口座に記録された株式を全所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	株 主 名 簿 管 理 人	お問合せ先
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ		三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

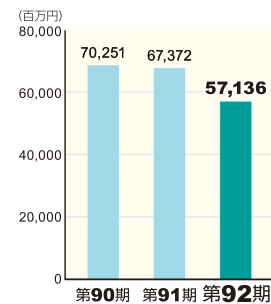


この決算ご報告はFSC®認証紙とペジタプルインキを使用して印刷しております。

売上高

57,136百万円

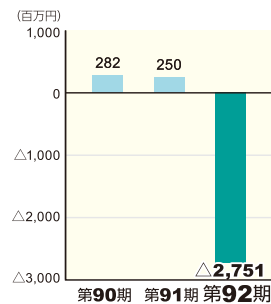
新型コロナウイルス感染症の影響等により、ガラスびん関連事業では国内において業界の出荷量および当社の出荷量は減少しました。プラスチック容器関連事業でも飲料用キャップやディープグリップボトルの出荷が減少しました。物流関連事業では取扱い物量が減少しました。また、ガラスびん関連事業の海外子会社においては、米国での中国ガラスびんメーカーに対する関税措置に関する調査の影響で輸出版売が減少しました。一方、ニューガラス関連事業では5G需要により当社・国内子会社ともに出荷が堅調に推移しました。これらの結果、売上高は57,136百万円(前期比15.2%減)となりました。



営業利益

△2,751百万円

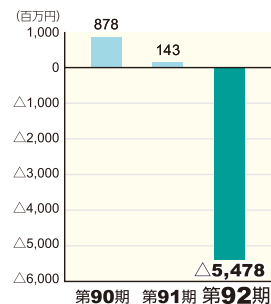
ガラスびん関連事業、プラスチック容器関連事業では出荷量および生産量の減少があり、ニューガラス関連事業では増収により前期より改善したものの海外子会社の損失を補えませんでした。物流関連事業では生産性の改善や配送の効率化、外注費等の費用削減等により増益となりました。これらの結果、営業利益は△2,751百万円の損失(前期は250百万円の利益)となりました。



経常利益

△5,478百万円

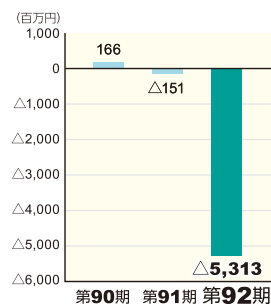
海外関連会社において新型コロナウイルス感染症の影響による販売量の減少や工場火災の影響があり、また、新たに設立した海外関連会社において立ち上げ期の損失が発生したため、持分法による投資損失は2,169百万円(前期は持分法による投資利益302百万円)となり、経常利益は△5,478百万円の損失(前期は143百万円の利益)となりました。



親会社株主に帰属する当期純利益

△5,313百万円

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失に事業構造改善費用や固定資産廃棄損を計上したこと等により、△5,313百万円の損失(前期は△151百万円の損失)となりました。

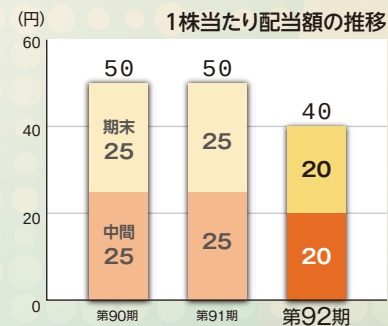


利益分配に関する基本方針および当期の配当

当社は、利益の分配につきましては、業績に応じた配当を継続的に行うことを基本に、海外への事業展開や成長事業への投資計画、財政状態等を総合的に勘案しながら、積極的に株主のみなさまへの利益還元而努力していきたいと考えております。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の流行の収束が見通せない中、当期(2021年3月期)の剰余金の配当につきましては、誠に遺憾ながら、中間配当金および期末配当金をそれぞれ5円減配し、1株につき20円とし、通期で1株につき40円とさせていただきます。

次期の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。



(注) 2018年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を行っており、株式併合前の配当金につきましても、遡って当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。

第17回 ガラスびんアワード 2021

～当社グループ製造のガラスびんが最優秀賞、優秀賞を受賞～

「ガラスびんアワード」とは、日本ガラスびん協会が主催するイベントです。「ガラスびんは優れた保存容器である」という視点で、消費者のライフスタイルの変化やトレンドを捉えた、優れたガラスびん製品を表彰しています。



「蔵べるシリーズ」
三菱食品株式会社 様
製造 日本山村硝子株式会社



「キリン シングルグレーンウイスキー 富士」
キリンディスティラリー株式会社 様
製造 日本山村硝子株式会社



「京都宇治玉露 玉兔」
京都府茶協同組合 様
製造 株式会社山村製壺所

「開けやすさを追求したPETボトル用キャップ」を
大塚製薬工場様と共同開発

～大塚製薬工場様の経口補水液オーエスワンが

2020年度グッドデザイン賞を受賞～

当社は株式会社大塚製薬工場様と共同で、開けやすさを追求したPETボトル用のキャップの開発を行いました。本キャップへの変更およびPETボトルの改良を行った経口補水液オーエスワンが2020年度グッドデザイン賞を受賞しました。経口補水液オーエスワンは軽度から中等度の脱水症に適し、患者さんや高齢者の方などを中心に広く使用されている病者用食品です。こうした用途のもと、ユニバーサルデザインの観点から、利用しやすさに配慮した製品設計を行い、密封性を確保しつつ、開けやすさを最大限に追求したキャップを開発しました。現在、市場で販売されている製品の全てに本キャップが使用されています。



<大塚製薬工場様より画像提供>



変更前 変更後
キャップ
設計をリニューアル
天面に「あける」を記載
(キャップは280mlと共通の仕様)
変更前 変更後
ボトル
握りやすさに配慮したボトルの形

5G通信、
超低誘電損失LTCC材料を開発

～業界最高水準の低誘電損失を実現～

当社は5G通信に使用されるLTCC基板用材料を開発しました。5G通信は高周波帯域が使用されますが、高周波帯域の場合は、より低い誘電損失であることが求められます。今回、当社では高周波帯域で誘電損失を飛躍的に抑えることができるLTCC材料を開発し、製品販売を開始しました。

